

令和4年度 スクールプラン 鯖江市進徳小学校

学校教育目標 生きる力のある子どもの育成 =志教育の推進=

ふるさとに誇りをもち、将来への夢を胸に、自分の学びを世のため・人のために尽くす高い志をもった子どもの育成

めざす児童像

かがやけ進徳っ子 元気いっぱい 夢いっぱい
 (しん) 真剣に学ぶ (智)
 (と) 友達と仲良し (徳)
 (く) くじけない心と体 (体)

めざす学校像 今日が楽しく、明日が待たれる学校

重点目標

めざす教師像

- ・子どもの個性を尊重し、信頼される教師
- ・学び続け、チャレンジし続ける教師
- ・「チーム進徳」として協働体制を確立した教師集団

確かな学力の向上

- ・ICT機器の積極的利活用の推進
- ・基礎基本の定着と読解力、表現力の育成
- ・「引き出す教育」「楽しむ教育」の実践

豊かな心の育成

- ・認め合い思いやりのある集団づくり
- ・規範意識と自己肯定感の育成
- ・SDGsを意識した生きる力の育成

たくましい体の育成

- ・家庭と協力した望ましい生活習慣の確立
- ・体育授業の充実と基礎体力の向上
- ・健康教育と眼育、食育の推進

信頼される学校づくり

- ・学びの保障と安心安全な学校づくり
- ・家庭、地域と連携した学校づくり
- ・積極的な情報発信とふるさと教育

具体的取組

- ◎タブレット等、ICT機器の積極的利活用推進
- ・授業のUD化（焦点化・視覚化・共有化）と分かる喜び、学ぶ楽しさを味わえる授業の推進
- ・タブレットを利用した家庭学習習慣の定着
- ◎教科担任制の実施と教員の授業力向上
- ・教員の専門性を生かした授業内容向上、学力向上、中1ギャップの解消と円滑な接続
- ・一人一授業公開やOJT研修による研究推進
- ◎進徳スタンダードの徹底と学習基礎定着
- ・漢字計算テストによる基礎学力の定着
- ・個に応じた指導の工夫と補充学習の推進
- ・主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（課題・学習の流れ・振り返り）

具体的取組

- ◎自己肯定感を高め、レジリエンスを身につけるポジティブ教育の積極的推進
- ・人権教育、道徳教育、縦割り班活動の充実
- ・思いやりの心、命を大切にすることの育成
- ・学校公開や指導主事訪問等における道徳、学活の授業研究と積極的な授業公開
- ◎元気なあいさつ、場に応じたあいさつの徹底
- ・よりよい集団生活のための規範意識の育成
- ◎多様性を認め合い、いじめや差別のないみんなが輝く仲間づくり
- ・毎月アンケート実施、いじめ対策会議開催、每学期相談週間設定
- ・SOSを出す指導や感染症等における偏見によるいじめの予防指導徹底

具体的取組

- ◎家庭と連携したノーテレビノーゲームデーの実施、SNS等の正しい使い方の指導徹底
- ◎業間活動（ハッスルタイム）を通して、全校児童の基礎体力の向上や体力づくり
- ・めあてをもった体育学習、記録向上や目標達成の喜びの体験、運動好きの子の育成
- ◎「早寝・早起き・朝ごはん」や歯磨き等、家庭と協力し、望ましい生活習慣を確立
- ・養護教諭や栄養職員とのT.Tによる健康教育や食育の推進、感染症等の予防指導の徹底
- ・自転車乗車時のヘルメット着用義務徹底

具体的取組

- ◎あらゆる事案を想定した危機管理の徹底
- ・児童の学びを止めない教育活動の工夫と万全の感染症対策
- ◎家庭、地域と学校との協力体制を強化
- ・HPやメール、文書で積極的な情報発信
- ・保幼小、小中連携による学びの連続性の確保
- ・SNSの利用マナー、情報モラル教育の推進
- ・進徳スマートルールの活用と家庭への啓発
- ◎地域と協働し、伝統文化や郷土を愛する心を継承するふるさと教育の実践
- ・総合的な学習の時間、校外学習等で実施

- ・授業がよく分かれると答える児童 90%以上
- ・漢字計算テストで90点以上の児童 80%以上
- ・進徳スタンダードを守れた児童 90%以上

- ・学校が楽しいと答える児童 95%以上
- ・自分から元気なあいさつができた児童 90%以上
- ・思いやりの心をもって生活できた児童 80%以上
- ・いじめの早期解決 100%

- ・運動するのが好きと答える児童 85%以上
- ・望ましい生活習慣が実践できた児童 90%以上
- ・進徳スマートルールを守れた児童 80%以上
- ・ヘルメット着用で自転車乗車児童 100%

- ・地域行事に参加した児童 80%以上
- ・学校の活動や取組を十分に把握できた保護者 90%以上
- ・進徳スマートルールの遵守を心がけた保護者 80%以上
- ・学校教育に対する保護者満足度 90%以上

<業務改善のための取組>

- ・毎週水、金曜日ノー残業デー
- ・教科担任制による教材研究の効率化と負担減
- ・学校行事やPTA活動の見直しと精選
- ・ペーパーレス会議推進、会議時間短縮、文書事務効率化
- ・C4thを活用した業務効率化（連絡掲示板の有効活用、出退勤時刻や週案簿の管理）
- ・働き方改革を意識した業務改善、超過勤務時間を前年度より削減達成教員 100%